



募集人数

5名 (令和5年度採用予定人数)

待遇

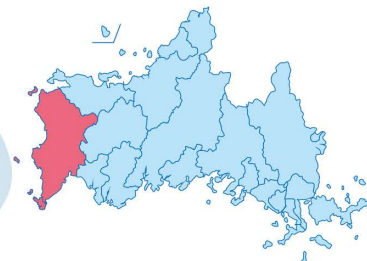
給与1年目:530,000円/月程度  
給与2年目:560,000円/月程度  
(1年目、2年目、当直手当含む)  
※時間外手当及び賞与は別途支給

病床数  
382床

臨床研修病院

# 15 地方独立行政法人 下関市立市民病院

下関医療圏の中心的役割を担い、「安心の優しい医療を提供し、市民から信頼される病院を目指します」の基本理念のもと、地域から信頼される中核病院の役割を果たしています。悪性疾患、救急医療、生活習慣病の診療を重点項目に掲げ、感染対策にも注力。地域の医療機関と連携を図り、多様なニーズに対応できる医療機能の充実も強化しています。



所在:〒750-8520  
山口県下関市向洋町1-13-1

## 研修プログラムの特徴

必修科の内科24週、外科、小児科、産婦人科、精神科をそれぞれ4週、救急科12週(うち4週は麻酔科で研修、研修期間内の当直回数含む)、麻酔科を8週研修。地域医療は2年次に4週研修、残りの期間は選択科とし、研修医の希望も入れた研修計画を研修管理委員会で決定します。一般外来は内科・外科・地域医療の研修中に並行して研修を行います。救急当番日は副当直として月3回程度診察に従事します。

## 研修スケジュール例

1年目	内 24週	麻 8週	外 4週	小 4週	産 4週	精 4週	救 4週
2年目	地 4週 1年次で修了しなかった必修科を行い、残りは選択科として自由に選ぶことができます。						
	地…地域医療						

## 関連病院

- ・下関市立豊田中央病院
- ・済生会下関総合病院
- ・下関病院
- ・山口大学医学部附属病院
- ・山口赤十字病院
- ・宇部協立病院

## 主な勉強会

救急に関する早期講義  
(4月第2週目～5月第4週目くらいまで)、  
CPC(年2回)、BLS(年1回)、  
ACLS(年1回)

## プログラム責任者

[ リウマチ 膠原病内科 ] **大田 俊一郎 医師**



### Q.当院の自慢は?

化学療法センター、透析センターを併設し多様なニーズに対応しています。また緩和ケア病棟では終末期医療を学ぶことができます。呼吸器腫瘍センター、脊椎・脊髄病センター、リウマチ・関節センターなどでは、診療科の垣根を越え総合的・専門的な診療を行っています。

### Q.研修内容のセールスポイント

少人数での指導で多くの手技・処置を経験できます。麻酔科研修、BLS・ACLSを修得することで、救急蘇生術を身につけます。また、研修医の希望を取り入れた勉強会を行っています。

### Q.どんな指導を心がけていますか?

問診・診察・診断・治療における一連の論理的な思考はもちろんのこと、各検査の意図、結果の解釈など細かく指導を行います。また、医療技術だけでなく、医師として患者に向き合う姿勢など全人的に指導しています。

### Q.医学生へのメッセージ

まずは病院見学においでください。百聞は一見にしかず。当院の良さを分かっていたいただきたいと思います。

## 初期研修医

研修2年目 [産業医科大学出身] **木下 将良 医師**



### Q.研修先病院として選んだ理由は?

元々自分は内科志望で、市中病院の中でも血液内科やリウマチ膠原病内科がある病院は少ないのでこの病院に興味を持ちました。また下関の当直は輪番制を取っており、救急では多くの症例に触れることができるので研修病院として選びました。

### Q.この病院を選んでよかったことは?

研修医の数が少ないので、各科の上級医から手厚く指導していただけます。また、ERでは上級医のもとで診察や検査、ICをすることができるので安心して救急業務に専念することができます。親しみやすい先生が多く、勉強したことや気になったことを気軽に質問できる環境がこの病院の最大のメリットだと思います。

### Q.研修で最も身についたことは?

病棟業務からERでの初期対応まで医師としての仕事の基礎をしっかり学ぶことができます。また手技も積極的にやらせてくれるので、最初はできなくても、自信につながる経験を積むことができます。

### Q.医学生へのメッセージ

興味があったら是非病院見学に来て雰囲気を感じてみてください。研修医一同お会いできるのを楽しみにしております。

## お問い合わせ先

- 担当部署：事務部 ●担当者：田島・濱崎 ●電話：083-224-3850
- Eメール：kengaku@shimonosekicity-hosp.jp